日伯新聞
伯國聖市マエストロ・カルゼン街二〇番地 ヴェルゲイロ街
発行所日伯新聞社 (二五八)
本紙定價年九ミル
外國郵税共百ミル

Sr. Kobaya
R. Galv

南支は恐怖の渦

中央軍續々移動を開始
湖南を經て廣西に入境
西南派の保境主義も崩壞

（香港廿二日同盟）桂林よりの確報によれば中央軍約三萬は數個枝隊に分れ廿日湖南省を經て廣西省黃沙舖に到着、直ちに湘桂（湖南、廣西）工路經由桂林方面に向つた、後續部隊も續々入境中と言はれてゐるが右は蔣介石が更に湖南々部に集結せる中央軍大部隊の廣西への移駐を圖らんがため、湘桂鐵路、衡桂鐵路（衡陽、桂林間）確保の手段に出たものと解される、李宗仁は目下廣西軍の本部隊を率いて遠く湖北省鐘祥（漢水中流）他方莫樹杰を廣東南路に、梁簡崇軍を西江南岸に配置してゐる廣西派として省内に殘留する兵力幾千もなく黃旭肇などの保境主義は中央軍の入境によつて破れつゝある

猪口才なり殘敵
我に砲擊を開始
赤色ルート死守に躍起

【石家莊廿一日同盟】敵は赤色ルートの前線據點たる潼關の防禦に對し特に全力を傾注日夜之が增强に躍起となつてゐるが最近の動きは更に一段の活氣を呈するに至つた、即ち彙に我が巨砲に斃倒された敵砲兵はしばらく沈默を余儀なくされるに至つたが十九日以來小癪にも我が方に砲擊を加へ來るが潼關陣地に我が方の鶴嘴鎬に大中口經砲を配置する等、我が潼關進擊態勢に怯え敵は極度の恐怖に陷れた爲共産黨は今や其の根據地を潰滅され其の移動先の選市民に立退きを命令し極秘裡に市街背後の山腹に數段のトーチカ陣を增强、或ひは潼關西方の鶴嘴鎬に大中口經砲を配置する等、我が潼關進擊態勢に怯え敵は極度の恐怖に陷れつゝあるが潼關は小部市なるに拘らず廿、廿一日の兩市に亘り全面的に數百彈を投下され共産黨は今や其の根據地を潰滅され其の移動先の選りつゝ潼關死守に周章狼狽の色を見せてゐる

共産軍本據
徹底的潰滅

【○○基地廿一日同盟】我が陸の荒鷲群によつて共産黨の各根據地は徹底的に打叩かれ陝西省の敵陣は大動搖を來しつゝあるが潼關は小部市なるに拘らず廿、廿一日の兩市に亘り全面的に數百彈を投下され共産黨は今や其の根據地を潰滅され其の移動先の選

英領ビルマを經由
雲南省へ武器輸送
果然・英の對蔣援助暴露

【東京廿二日同盟】確かな情報によれば、英領ビルマは本年夏ごろより對蔣武器輸送路として新たなる中心となりつゝあり、メダレー附近には多量の武器が保管され次々と雲南省に運搬されてゐたが、この十月上旬より最近にかけて武器輸入は急激に活潑となり十一月八日英國船スタンホール號が飛行機をはじめ各種武器を滿載してラングーンに入港したほか英國船により陸揚げされた武器は夥しい數に上つてゐることが暴露され、一方宋子文はこれら武器取引のため既にラングーンに乘込んで來たと云ふ情報もあり、ビルマの武器輸入問題は英國の露骨な對蔣援助として我が方は今後の成行きを嚴重注視してゐる

新體制胎動の東亞を旅して（一）
「大陸的地域性」
緊々と我理解を迫る

蠟山政道

上海―北京―張家口―新京―京城と、私はこの夏慌しく大陸の旅を試みる機會をもつた、中支長江流域の咽喉上海での用事を濟してから、船と飛行機とで北京へ行つた、蒙强の政府所在地張家口にも赴いた、それから再び北京に歸り、鐵路山海關を經て滿洲國に行き新京を訪れたのち、歸途朝鮮を經て、京城に數日間滯在して東京に歸着した

この旅程を僅か四十五日で廻つたので、寔に慌しい旅行であつたが、少しく長く滯在してかねてから觀察したいと思つた場所にも行き、訪ねたい人を訪ねべきであつたがそれが思ふやうに出來なかつた、殊に皇軍將士の奮鬪してゐる前線近くまで行つて、その奮鬪の跡を偲び、將來の武運長久を祈る機會をもち得なかつたのは殘念であつた、それは時間に制限のある私の身分として許されなかつた

訪れた處は、專ら各地域の政治的中心ともいはるべき處に限られてゐた、いろいろの意味で、今次大事變の遂行に關して現地において指導的役割を受持つてゐる人々の活動してゐる地點に過ぎなかつた、かやうな政治的基地は、今では遠く透かに展開し擴大して行つた前線各地に對しては距離の上では全く後方に置かれてゐる、それは砲煙彈雨の見舞ふこともない治安のよく行はれてゐる域府に過ぎなかつた

しかしそれにも拘らず、各地において身は戰線にあるといふ印象を力强く感得した、同じ愛國行進曲や露營の歌のメロディも、內地においては別種の感情を湧起せしめるものがあつた

また內地では頭の中で獨立し、部分的に、從つて專門的に考へられ、論ぜられ易い經濟建設や文化工作の問題が、現地の狀況を見ると一つの大きい「いくさ」の一部分であり、治安工作と離しては考へられない一つの行動であることが感じられた

私の訪れた各地域は自然發生的に連結なく分たれてゐる各戰線の政治的基地であるがいまだその相互の脈絡は制度的に機構的にはうまくついてゐない、しかし、そこには或る一つの同じ意慾の脈動が感ぜられる、多大の艱難と苦惱を伴ふ建設への鬪爭の全體に對して各地ともその一部を成してゐるのである、成る程各地にはそれぞれの特殊事情があり、そこに活動してゐる人々の意識の表面に現れたところに未だ統一がなく、往往にして矛格さが認められる、しかし、意識の底に潜んでゐる個人を超越した或る大きい意思の動向こそは疑ひもなく共通であると感ぜられた、それは力鬪しつゝある意思であるとも感ぜられた、その意思に表現が與へられるとすれば、それは盛唐の大詩人杜甫の詩句を借りて正に「丈夫四方の志」とでもいはるべきものであらう、その昔、河邊と塩劍四五働いて　彼の軍我が爲に奔る　中原鬪爭在り　況や荻と戎と在るをや　安くんぞ固より窮すること能はず可けんや　丈夫四方の志　正にかやうな意氣であり、雄志であると言ひ得よう

日伯漫談
須田町人

ハアもうお歸りですか、それはまあお名殘り惜しいことで、折角道中をお氣を付けなさすつて、それでは御きげんようヘエ左樣なら、二年三年で歸る人にやもあこんなことを云ふより外ございませんなあ、その邊の會社商店の

【【【支店】】】【【【長だな】】】んて云ふ方で、女房子供をつれずに來てなさる方は、一律ツーリストでしてなあ、リオかサントスへ着くなりもう何百日經たら日本へ歸れるのだと、そんなことばかり考へてまさあ、而しておぼろ氣ながらブラジルの事情が解りかけた頃にやもう歸るといふのだから世話あございませんよ、だがこのツーリスト組は別としてブラジルで本當に仕事をしやうと思へば、どうしたつて本當に腰を落付けぬことには何も出來ませんなあ、此頃は殊に諸事面倒になりまして、職業によつちや歸化までせぬことにやそれなくなりました、少くともブラジル生れの子供を持たぬことには自分の仕事を永く續けて行くことが出來なくなつて來ました、ところでブラジル生れの子供の出來ることは、どなたも故障は云ひませんが、歸化となると大抵の人は二の足三の足をふみますなあ、少しカベサの

【【【お古い方に】】】なります と、何かこう日本へ叛逆を企てるかの不忠になるかのやうに考へまして、どうしてもイヤがります、いつかも申上ましたやうに此國で歸化することは、日本で云へば寄留屆を出すやうなもので、決して大したことじゃございません、自分から國籍離脫を願ひ出ぬ限り、領事館の方じゃ何時までも

【【【國籍を保存】】】しといてくれます、しかしてねえ、必要な時には旅券も出してくれゝば世話もしてくれます、歸化したからとて歸化せぬ前と少しも變りませんや、歸化して羽振りでもよくなつて御覽なさい、却つてチヤホヤされますさあ、其に國籍を離脫したからとて、この顏と血とは飽く迄も日本人ですから、悪いことをしてねえ限り、誰だつて普通につき合つてくれますさあ、天長節や新年の遙拜式に出ても、お前は國籍を離脫してるから出席まかりならぬなんて追ひ出す者はありません、平氣で出席して少しも差支ごわせん、大體歸化だの國籍離脫だのは、一身の都合のため社會公共のため必要だとあればドシ〳〵やつて差支へないものでしてねえ、これを以て國家に對する叛逆とか不忠とかに屆きちがへるのは、頭から間違つてますの

【【【寄留屆を出】】】すのが不忠だなんて誰も云ひもせねば考へもせないでしやう、歸化はそれと同じことでさあ、まさか領事館が先へ立つて歸化しろなんて勸めて歩く譯にやゆきませんが、お役人さんだつて此國の日本人も職業によつちや歸化せにやならぬやうに形勢が變つた位のことは解つてましやうから、多分便利をはかつてくれこそすれ

【【【邪魔】】】するや　うなことはなからふと思ひます、但し只今のサンパウロ總領事館にやコチ〳〵の國粹屋が居ますから、歸化なぞ以ての外だつてりおらふ此の不屆者奴がとどやし上げられないとも限りません、こりやまあ冗談ですが、兎に角歸化の出來る人はサツサと歸化しときなさい、こいつを大袈裟なことに考へるのはウソですよ、居候歸化しておいて尻を据え、このコツで行かんきや駄目です

對米回答は
帝國不動の方針
外相、米大使に說明

【【東京廿二日同盟】有田外相は廿一日午後外相官邸にグルー駐日米大使の來訪を求め十八日附の對米回答につき不變の說明をなした

海空軍引續き活躍
敵據點虱潰し猛爆

【上海廿一日同盟】艦隊報道　都發表によれば海軍航空隊は廿日中支に於ては宜昌附近の倉庫群及び堆積せる軍需品を爆擊し三ケ所に大火災を起さしめ、又南支に於ては武寧、南寧を攻擊兵營十數棟及び工場を爆破粉碎した

【上海廿一日同盟】我が軍は十九日石龍附近で約一千の有力な敵を追擊して廿日午前九時半敵の主要據點東莞を完全に占領した

【香港廿一日同盟】中央通信梧州來電によれば日本軍飛行機〇〇機は廿一日午前八時頃廣西省桂林及び梧州を爆擊、更に同十時半再度桂林を空襲してゐましたが、日本軍のおかげでこの恨みも晴らして戴いて全く感謝してゐます、武漢陷落に當り乎素かの言葉にもなるやうにと遙か參上しました、民衆一同は日本軍により黨軍が徹底的に掃滅されることを偏に祈つてゐます

皇軍の武威を慕ひ
青海の代表等來京
暴戾な蔣政權潰滅を祈願

【北京廿一日同盟】青海省廿九縣五百萬民衆を代表して雷仲田、高亞傑、雅清濟、鄉鄲三、馬子文、李冊巴の六氏が去る十六日はるばる北京を訪れ我軍司令部を訪問武漢陷落の祝意を表すると共に物凄い大旗を献納した、一行は交々皇軍の威武を賞揚しつゝ左の如く語つた

今次事變に戰果の最中にも拘らず青海出身の民衆は日本軍の保護のもとに安全な生活を送つてゐます、我々の兄弟や親族は黨軍のために常に壓迫され或る者は殺戮されその恨みは骨髓に徹

廣東稅關を接收
理解ある我態度
支那側吏員も滿足

【廣東廿一日同盟】廣東稅關の接收は廿一日午前八時頃支那海關の特殊な地位を理解し周到なる注意を以て當過般來その接收を交涉中のところ、去る十九日極めて圓滿に解決し我が方は支那側吏員に對し必要の通行證を發給し且つその安全を保證する用意もあり、海關側も亦日本側の理解ある態度に滿足稅關內に於て安んじて執務を繼續してゐる紳士的に同海關の接收を完了した、尙日本側は今後海關の要望があれば支那側吏員に對し必要の通行證を發給し且つその安全を保證する用意もあり、海關側も亦日本側の理解ある態度に滿足稅關內に於て安んじて執務を繼續してゐる

省內募兵に狂奔
縣長迄總動員で采配

【廣東廿一日同盟】某方面に達した情報に依れば我が南支作戰に戰々兢々たる廣西省では盛んに抗日軍備を擴充に努めて遊擊總司令には陳濟棠が任命されたと云はれる

日獨伊文化協定
全會一致で可決
昨日の樞府本會議

【東京廿二日同盟】樞密院では本會議は一天皇陛下親臨の下に廿二日午前十時より宮中東溜りの間に開會、平沼、原正副議長以下各顧問官並びに村上書記官長、政府側より近衛首相、有田外相、船田法制局長官其の他關係官參集直ちに省內各所で募兵に奔走してゐるが、最近各縣長が遊擊指揮官又は副指揮官を兼ねて遊擊總司令には陳濟棠が任命されたと云はれる

一、文化的協力に關する伊國及び獨乙國間協定締結の件を上提し原審査委員長より委員會の結果並びに經過を報告し全案一致で件案を可決し天皇陛下入御遊ばされて同三十分散會した

購讀料改正廣告

一九三九年一月一日より本紙購讀料を左の通り改正致します

料金　一ケ年　六十ミル（但し前金）
外國行　一ケ年　百二十ミル（同）

二九三八年十一月

日伯新聞社
ブラジル時報社
聖州新聞社
（いろは順）

カーザ東山
CASA TOZAN, LTDA.
Praça Mauá, 25 -- C. Postal, 911 SANTOS
Phones : 2105 e 2106 -- End. Teleg: "TOZN"

東山銀行
伯貨定期預金　一ケ年六分

サンパウロ事務所
Rua Florencio de Abreu, Ns. 74/78
Tels. 3-1141 - 3-1142 - 3-1143
取次所
Rua Conde do Pinhal, 120 - Tel. 2-3706
Caixa Postal, 528 -- SÃO PAULO -- End. Teleg.: "TOZAN"

リンス事務所
Av. Voluntario Rosalino Silva, 147
Caixa Postal, 11 -- LINS
Phone 240 - End. Teleg.: "TOZAN"

Columbia
コロムビアレコード
老巧晉丸と佐々木章のコンビになる颯爽たるメロディ！
知らなきや恥だよ本當だよ
晉丸　佐々木章
さあさ急ぎの　お方でも
聞いてお歸り　瓦版
夕べ山崎　街道で
世にもまれなる　大事件
知らなきや恥だよ　ホントダヨ
（二九七七一）
（十一月新譜より）
日伯社コロムビア部

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)
Rua da Candelaria N.° 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro
切り取て手紙へ
⊙郷里送金
⊙日本貨預金
新爲替管理令により內地向送金は一口四百ミル迄許可さるゝ事となりました、但し送金許可獲得には多少の遲延は免れません
尙新令により特別稅として送金額の六分（六%）を「ブラジル銀行へ納入せねばなりませんから送金額以外に六分（六%）の金額を加へ御送金下さい、特別稅六分（六%）御送金なき時は御送金額中より差引き殘額內地向送金申上げる事と致します。
⊙伯貨預金
定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割であります、外に當座預金、特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます
横濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店

邦語教育の危機 (下) 残された道

大體新移民法を貫く精神はゼ大統領も屢々言明した通り國家主義であつて、その最も端的に表れたものが農村學校規定（外國人學校取締り）と見るべきだが、では政府は外國語を全く伯國の天地から閉め出す如き極端な文化鎖國の方策を樹てゝゐるかと云へばそれは勿論當つてゐない樣である、現に八十五條中にも外國語は外國語で教授して差支へないと明記してゐる、尤も擔任教師は生來の伯人といふ條件があるから日本語ならば第二世しか教授する資格がないことゝなり之では何にも成らぬ譯だが、兎に角外國語が語學として認められその制限年齢も十四歳未滿といふ所に新法令の精神が看取されよう、即ち伯國側としては先づ伯國初等教育の徹底を期し外國移民子弟の伯國化を圖ることが大眼目であつて、それが爲には外國人集團地でその勢力の大きい地方における露骨な外國語教育を彈壓する外なかつたと見るべきであらう

從來とても所謂外國語教育は認められて居らず、州教育令では當該外國語以外の課目の外國語による教授は禁止して來てゐる、詰り嚴密な意味では日本語教育は存在し得ず單に日本語教授のみが有り得たのである、新法令は更に之に禁止的制限を付したものであるが、それは從來の如き自由主義的法令では兎角外國語教授といふ制限から逸脱して結局外國語教育に流れ勝ちとなり、遂には主眼である伯國教育がおろそかにされたことが大きな原因と見られぬでない

この點獨乙人學校にせよ邦人學校にせよ、既往を顧みて思ひ當る節々が多かるべき筈である、恐らく獨乙人學校には純然たる獨乙式教育が施され、運動會その他集會などでナチス式敬禮が行はれ出の旗が飜へつたことは想像に難くない、之らが心ある伯國人に如何なる印象を與へたであらうか、恐らく獨乙の植民地にでも來たかと一應は目をこすつて見たに違ひない、次いで之ではいかぬと考へたことであらう、日本人學校とても之と同じ事がなかつたであらうか、結局伯國當局の外國語教育取締りをこゝまで激化せしめた過半の責任は在留外國人側にあるとも云へよう

かく親し來ると我々在留民に殘された道は新法令に藏された伯國政府側の精神を當方の礎石として又將來日伯親善の楔として必要不可缺である點を强調して當局の諒解を促し、少くとも語學として課程の法令を一朝に緩和修正した後、日本語が在留邦人家庭の礎石として又將來日伯親から積極的に掬み取つて、先づ進んで伯國教育を伯國人自身すら瞠目するほど立派に施

勿論現在の法令の儘では公然とはできないし、公布された通りの法令を一朝に緩和修正するこゝも出來まいが、之は領事館いな在留邦人の一切を動員して不動の覺悟を以て目的達成に邁往すべきであらう

在留民百年の計として大使館外に日本語教授を許されるよ

四國會談の前奏

英佛會談は今日から 歐洲一般情勢の檢討

支那事變もプロに上る

【パリー二十一日UP】今回のチェンバレン首相、ハリファックス外相のパリ！訪問は第二次四國會談の前奏曲と見られてゐる、先のミュンヘン四國會談で歐洲に於ける新情勢再檢討のため三ケ月以内に四國會談再開を協約したので年内にはこれは實現されるものと見られてゐた、チェンバレン首相は第二次四國會談でも前回同樣タクトを振ひ歐洲問題一般の檢討が行はれるが特に植民地問題は重要視されるものと見られてゐる

即ちチェンバレン首相は既にこの準備工作として南阿聯邦外相ビロー氏を渡歐せしめ植民地問題解決を容易な支那事變では英國は例の如くランスは舊獨領返還に反對してゐるが明日の佛伊會談によりこの問題は著く好轉を豫想されるから何等かの解決は望みあるものと見られてゐる、なほ英佛會談に於ける檢討問題の内容は詳にされないが大體次の諸點の線に沿つて行はれるものと見られてゐる

一、英佛軍事協約
二、地中海に於ける英佛伊の關係とスペイン問題
三、植民地問題
四、歐洲の政治、經濟問題
五、極東問題

支那事變では英國は例の如くフランスに支那事變に關し駐日クレーギー大使及び駐支カリの大使よりの日支兩國に關する報告をするもので、チェンバレン首相は日支双方和解の勞を採ることを吝まぬが日支双方とも戰爭中止の意志なき以上到底前途の見透しはつかぬものと見られてゐる

獨乙空相の片腕 ボ將軍突如倫敦へ

航空四年計畫實施を檢討

【ロンドン二十一日H】ゲーリング空相の左腕といはれるボ將軍のロンドン訪問はチェンバレン首相及びハリファックス外相のパリー訪問同夜のことゝて異常な注目を拂はれてゐる、なほドイツ大使館ではボーデンシャヤツ將軍のロンドン訪問目的及び滯在期間に就ては堅く口を緘してゐる

【ロンドン二十一日UP】ボーデンシャヤツ將軍の時ならぬロンドン訪問は消息通間に多大の注意を以て見られてゐるが主要目的はゲーリング空相の四ケ年計畫に關する商業上の問題の檢討にあるものといはれてゐる、ドイツ大使館一館員は右に就き次の如く述べてゐる

ボーデンシャヤツ將軍のロンドン訪問の目的に就ては何ら云ふ事は出來ないが滯在期間の極めて短いことは事實である、どの位ゐるかはつきり分らないが多分明日歸ることゝなるだらうなほ消息通間ではボーデンシャヤツ將軍は、ゲーリング空相四ケ年計畫實施に關する諸般の研究のため屢々ロンドンを訪問英國航空界の近代的裝備を見るためであると傳へてゐる

獨、チ間の意見一致 國境最終域を確定

廿日協定調印を終了

【プラーグ廿一日同盟】ズデーテン地方のドイツ割讓に伴ふ獨、チ新國境の最終域確定に關しては過般來獨、チ兩國政府代表間に交渉を續けてゐたが愈々兩者の云つてゐる意見一致し廿日國境確定に關する協定に調印を了した、四國協定により獨、チ兩國は南部の二州及び同州北部の純チェッコ人地區を除いて新たに約六萬のチェッコ市民居住地を獲得する筈である、右地方の古領並びに撤收は來る廿四日を期して行はれることゝなつてゐるが、チェッコ政府は廿一日次のコミュニケを發表して新國境確定の決定を公表した

チェッコ、モンハイ國際委員會は廿一日ベルリンで開催され獨、チ兩國間に成立した國境確定に關する協定を審議これを承認した、右協定により同位置はチェッコに對し純チェッコ人地區たる州境區を返還しチェッコはドイツに對してボヘミヤ州に十七境區スルバキアを割譲する

米大陸防衛擔ふ 新艦建造は急げ

リーチ提督、報告書を提出

【ワシントン二十一日H】米國海軍々令部長リーチ提督は例年通り米國海軍に關する報告書を提出してゐるがそれによると

新建造艦特に航空母艦、巡洋艦、驅逐艦の建造の後れてゐることを述べ現在の米國海軍は他列强に比し劣勢を示してゐるが新建艦計畫が完全されたの聽には米國は如何なる國の米大陸攻擊に對してもこれの防禦の重責を擔ふことが出來ると述べ又戰艦コロラド、メリーランド、ウエストヴアージニア、カリフオルニア、テネシー等を改裝し、又ニューヨーク、アルカンサス、テキサス等に對しても僅少の内部改裝をなし甲板に五吋高射砲を据え付けることを提議してゐる

國民の至誠、貯蓄報國：

既に五十億近し

【東京廿一日同盟】貯蓄報國の國民の至誠は加入者增加で貯金帳飢饉を生み、愛國公債や貯蓄債券は即日賣切れる有樣、この貯蓄報國運動は簡易保險にも及んで郵便貯金の五十億達成を尻目に一足先に保險金額五十億を突破しやうとしてゐる、即ち簡易保險は本年四月四十三億二千五百萬圓だつたのがとん〳〵拍子に增加し、十月には四十九億五千九百萬圓に增加し今月に入つて益々好調で今月中には五十億達成は確實と見られるに至つた

日滿支の三位一體 各代表は五十四名

三國經濟懇談會開く

【東京廿二日同盟】日滿支經濟東京懇談會は、日商經聯に開催、滿洲國、中華民國臨時政府、同維新政府、蒙疆聯合委員會の各代表五十四名並びに日本側は各官廳關係官、財界有力者百餘名が出席、先づ同會東京懇談會々長より開會の挨拶を兼ねて日滿支三國の經濟的結合に寄與すべき最初の企てであるが、新東亞の建設、經濟提携の前に歴史的巨歩を踏み出したのである意味の言葉が日滿中央協會々長宮田光雄氏で代讀、これに對し滿洲國實業部大臣呂榮寰、中華民國臨時政府建設總長官殿同、同維新政府實業部長王子惠等の挨拶があつた

懇談は三國の經濟的結合に寄與すべき最初の企てであるが、新東亞の建設、經濟提携の前に歴史的巨歩を踏み出したのである意味の言葉が日滿中央協會々長宮田光雄氏で代讀、これに對し滿洲國實業部大臣呂榮寰、中華民國臨時政府建設總長官殿同、同維新政府實業部長王子惠等の挨拶があつた

識とが最も必要である、本懇談は三國の經濟的結合に寄與すべき最初の企てであるが、新東亞の建設、經濟提携の前に歴史的巨歩を踏み出したのである意味の言葉が日滿中央協會々長宮田光雄氏で代讀、これに對し滿洲國實業部大臣呂榮寰、中華民國臨時政府建設總長官殿同、同維新政府實業部長王子惠等の挨拶があつた

大島新任駐獨大使 正式に信任狀捧呈

ヒ總統に先づ丁重な挨拶

【ベルヒテスガーデン廿一日同盟】駐獨帝國大使大島浩中將は廿一日午前十一時ベルヒテスガーデンの山莊でヒトラー總統と會見正式に信任狀を捧呈した、大島大使は右信任狀捧呈に際し左の如く述べた

獨乙總統閣下の確固なる信念と獨乙國民の信賴とによりかくも短時日の間に大獨乙の建設を成就されたのは類似の世界觀を有する日本帝國の深く尊敬するところである、防共協定が締結せられて以來日獨兩國の關係が緊密を加へつゝある際貴總統に信任狀を捧呈した、まづ吕公使より着任の挨拶を述べ、ヒトラー總統は特に滿獨兩國の親善に精進することは本使の使命と信ずる

これに對しヒトラー總統は大島大使の日獨親善に盡した功績を稱讃した後、日獨伊三國の日獨親交强化の必要を强調し防共協定の意義を力説し今後防共戰線に手を結ばなければならない

滿洲國公使の着任 ヒ總統、親善を强調

かくて獨滿の契りは固し

【ベルヒテスガーデン廿一日同盟】初代駐獨滿洲國公使呂宜文氏は廿一日ベルヒテスガーデンの山莊に於てヒトラー總統に信任狀を捧呈した、まづ呂公使より着任の挨拶を述べ、ヒトラー總統は特に滿獨兩國の親善關係を强調して次の如く語つた

滿獨兩國は經濟領域に於て完全に相互維持の關係にあるが、更に兩國は防共戰線に手を結ばなければならない

外、拓兩省の官制改正勅令案本極り

廿一日の持廻り閣議で

【東京廿二日同盟】廿一日の持廻り閣議で興亞院設置に伴ふ外務省官制中改正の件並びに拓務省官制中改正の件の兩勅令案が決定した、外務省官制改正は現在の外務省文化事業部は在來の傘下を支那に縮少し文化事業部其のものは存廢するが專任部長は之を置かず省内勅任官を兼任とし之に當て任制を取ることゝなるものである

【東京廿二日同盟】廿一日の閣議で兼任部長は大體情報部長なるものと見られる、又拓務省官制の改正は同省官制第一條中、拓務事務は省外事項に關するものを除くの他移植民に關する事務及び滿洲以外における海外拓植事業の指導奬勵に關する事務を管理するとあるを滿洲、支那以外と改めるものである

急募

トマテ作り青年二、三名、夫婦者でも可、給料月末拂ジユンジアイ市より二キロ

松本八郎

爲替

廿二日

	公定相場	自由相場
英	公、三四	六、一〇〇
伯	一九、四〇〇	
米		
日	四、三六〇	

尋人

左記の者現住所承知致度に付本人又は御存知の向は當館宛御一報相煩度

福岡縣三猪郡大川町 筬島幾太郎
鹿兒島縣合良郡清水村 中尾太助
長崎縣下縣郡久田村 中山享
岐阜縣惠那郡三郷村野井一一七 安藤安太郎
北海道余市郡余市町字澤町七二 奈良久吉
京都府天田郡下夜久野村字畑二一二 赤井新吾
本籍地（不明） 桑原太郎

昭和十三年十一月
在サンパウロ
帝國總領事館

日伯療院

加藤憲

眼科 神經病 慢性胃病 腹氣 婦人科 リウマチ 疾治療 小兒科

電話 一二一七番

Av. Sampaio Vidal Marília N.34-C

急告

トマテ作り歩合作亦は日雇も可、家族者又は單獨者も可、場所サンパウロ郊外アルヂヤサンパウロよりジヤルジネイロの便あり、整地完了、好條件提供、希望者は至急左記來談あれ

中央野菜市場内 バラッカ二十五番
笹岡商店

郵便物

左記宛郵便物保管中につき御心當りの方は三ケ月以内に御一報相下れば御送付可申上候

十一月二十二日

海外興業株式會社 伯國支店

C. Postal 3015 S. Paulo

熱田卯吉 安齊仁吉 有光寅枝 池坂造 赤井恒吉 桑名須美子 中尾信邦 三瀧喜代美 浅太郎 田中健 井永政 信夫 松田徳吉 宮島三郎 谷イセ 馬場秋男 安田久男 瀬秋男 田中市 森田仁 山崎得一郎 同山道 同本記藏男 同山岡勇 同田原吉 孫田金 同村水 同清好 同安九 親戚代 稲田セカヨ 行ツミ 子ズシ 子ヨ 實男 喜男 熊太郎 治人 正初幾 清市 高宮岩石 積田村坂 勘市清 五藏 中島 友人代 總

難病者來れ!! 田上鍼灸療院

バ延長線ベーラ・クルース市

謹告

當組合本部電話番號を左記變更仕り候間此段謹告候也

八＝二一九一
八＝二一九二
八＝二一九三

尚業務時間外は左記別にお願ひ申上候

本部事務所 八＝二一九一
同 販賣部 八＝二一九二
同 醫療部 八＝二一九三

コチア産業組合

祖母エモ儀永らく病氣にてリベロンプレートに於て入院加養中の處藥石効無く去る十一月十八日午前十時遂に死去仕り候取込中通知洩れも有之可くと存じ此段生前辱知諸賢に謹告仕候

追而葬儀の際は御多用中にも不拘態々御會葬下され且多大なる御香料賜り厚く御禮申上候實は一々參上御禮申上ぐ可き筈に候へ共取敢ず以紙上御禮申上候

昭和十三年十一月二十日

稲田

ELECTRA O MELHOR RELOGIO SUISSO
UNICOS DEPOSITARIOS JOALHARIA CASA CASTRO
RUA 15 DE NOVEMBRO Nº 150 SANCHETA
寶石商 カーザ・カストロ
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校并に運動團體より御寶求めの藥を賜る

伯國唯一の家庭溫泉藥
遍照湯
素晴しい藥効と!! 優れた特長!!
主効
神經痛、リウマチス、土カブレ、アセモ、痔疾
セン氣、婦人病、切傷、ハレモノ、ヤケド、フキデモノ、ヒゼン、寢小便、其他皮膚病一切
今般弊店開業一周年を期し安宅照雄氏の御進めに依り日頃の江湖の皆樣の御後援に副ひ奉るため本劑の取扱ひを開始致しましたから從來の家庭常備藥同樣の御引立の程御願ひ申上ます
各地の藥店及商店にありますから御ためし下さい
製劑元祖 神戸市島田大光堂
伯國總取扱店 カーザ富山
店主 伊藤德太郎
T. ITO - Rua Bueno de Andrade, 181 - São Paulo

最後の日のパラード

悲壯！この"諦め"

冷靜なりチェッコ國民

嗚呼屈辱の日のこの日

一九三八年九月三十日こそはチェッコ國民にとつて忘れんとして忘れ難き日である、この日チェッコスロヴァキヤ共和國の存立の上に歴史的大變更が齎されたのである、ダニュブ河畔ボヘミヤ平原に平和を樂んでゐた小雀は北方の黒鷲の一睨みに遭つて一たまりもなくその最も重要な領土の一部分を放棄し、颯風圏外に後退した、かくしてヴェルサイユ體制の歐洲平和機構はその最後の礎石を覆へされたといへよう……

絶望的な民衆は首府の各所に群集ひ彼らの上にふりかゝつて來たこの受難の運命を一刻も速かにまた少しでも詳細に知らうとして不安氣に刻々の報道を待ち、或は政府最高當局のラヂオを通じて叫びかける國民につげる言葉を聽かんとして深更まで立ちつくし、眞夜中を過ぎても群衆はなか〳〵立ち去らなかつた、天もチェッコ國民の悲運に同情してか朝のうちカラリと晴れてゐた空はいつしか曇つてやがてチェッコ國民の胸に湧く涙の如く周さへ降りはじめた

かうした國民的悲痛の極致におかれながらチェッコ國民が上げ大統領より下は一市民に至るまで軍人も官吏も商人も學生もよく忍び難きを忍び堪へ難きを堪へて輕擧を戒め、擧國一致冷靜を失はない態度は驚嘆のほかはない、何れの集會も人々の顔は緊張し運命の冷酷に齒を食ひしばつてゐるやうに見えるが豫想されがちな群衆心理により雷動や狼藉沙汰は見られずいたるところ秩序が保たれてゐる

思ふに今回の大厄災がチェッコ國内誰の罪でもなく何人の責任でもなく實に不可避のものであつたことを國民は十分納得してゐるのであらう、今のところどこにも革命や動搖の兆は發見し難い、九月三十日夜半までにズデーテン地方の一定區域からチェッコ軍隊の撤收が行はれ始めこれと同時にプラーグ市民も觀念したどこに元氣を取り返したやうに街での雰圍氣にはいまだかつて見なかつた一種の嚴肅な朗かさが感じられはじめた

來るべきものは遂に來た、今日チェッコ國民は運命なる擔土重來の覺悟をもつて徒らに悲しむをやめて明日の光明を建設するかに見える、戰雲に怯え燈火管制下に蠢いてゐたプラーグ市民の一人は記者に述懷した

「チェッコ人は一千年の永い間嚴然たる存在を續けて來た、その間幾多の榮枯盛衰を閲しては來たがプラーグの街に全然灯が消えて文字どほり暗闇の中に暮したのは今度が初めてである」

と語つた、市街は十月一日午前零時、燈火管制終了して一齊に皎々たる灯が興へられたさながら國民の胸中にも明日の光明への邁進を示唆するやうに、記者はこの電報を綴りながらもチェッコ國内に「あかり」が興へられたごとく國民にも光明が興へられんことを祈り今日この動勉忠誠な國民の上に訪れた大きな運命の波を彼らが克服して今後一層繁榮せんことを併せ祈る心に駆られた、プラーグ市を貫くモルダウ河の水が永久に淡々として流れるごとくに

百千の條約も空文

結局は實力の勝利

チェッコ問題の殘した教訓

これは日本の知名の氏の見たチェッコ問題解決に對する見方である

吾人はチェッコ問題に就て多大の教訓を受けた、第一國家自ら自衛力を持たぬ限り百の國際條約も何等國家の安全を託するに足らぬと云ふ事だ、第二は歐洲の禍根は悉く大戰後の僞善的平和主義に在り今や各國總がまりで當時の平和原則や國際的約束の破棄に奮鬪しつゝあると云ふ事實だ、第三は英國は直接自分の懐さへ痛まなければ他人の事など何うでも宜い、なり振りにかまつて居るやうな野暮天ではない、必要とあれば相手の眥下にも接吻する、其の内チェンバレーン君は我東京にも飛んで來るかも知れないといふ暗示を受けた事だ、第四は歐洲の禍根はチェッコ問題がどう片づいてもまだ〳〵種切れとならぬが各國は未だ戰爭に訴へる迄に其の體力が恢復して居ないといふ事だ、第五は今後三年乃至五年にして各國の軍備充實完成の曉には當然第二の歐洲大戰は免れぬ運命だといふ事だ、但し玆に見逃してならないのは今度の獨逸の成功は防共樞軸の現實的効果だといふ事だ、具體的にいへば歐洲に於けるムツソリーニの好意と東亞に於ける日本の威力が作用したは如何に獨逸と雖も其の成功は覺束なかつたであらう、吾人は之を思ふにつけても現在の防共樞軸を積極化してその世界的效果を一層擴大するの必要あるを痛感するものだ

アルプス山の轉倒

アルプスの名山マターホーンの絶頂に初めて登つたのは一八六八年に登山したウインパー氏であつたが、以來今日まで七十年間に同絶頂を極めた登山家は何れも皆ウインパー氏により征服された歴史的地點に足を印したと思つてゐるやうだが實はウインパー氏が登攀したマタホーンの絶頂は意外にもジュネーブ市内にあることが最近になつて漸く判明して人々を驚かした、といふのはウインパー氏は記念のためマターホーンの絶頂にあつた一フイート平方の岩板を持つたが、最近遺物が賣り出したのを某蒐集家が買取つて持ち歸つたのが即ちそれであるから、マターホーンの絶頂はジュネーブにある譯

米國のチューインガム

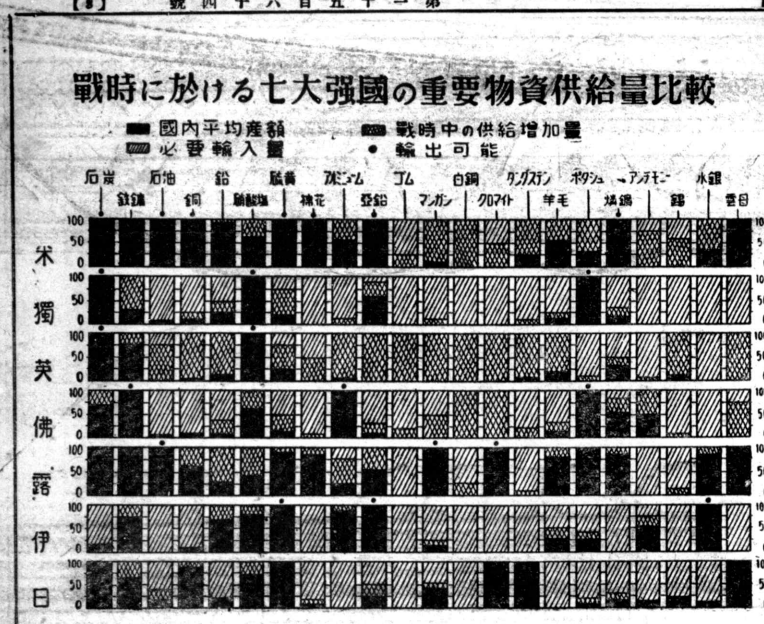
チューインガムは米國特有の嗜好物であるだけに、その生産高もまた世界一である、最近の米國商務省の發表によれば、一九三七年度のチューインガム生産高は實に五十六億七千二百十七萬四千六百個で、一個の定價一セントとして五千六百七十二萬千七百四十六ドル即ち邦貨に換算すれば約二億圓となるが、この額は一昨年度に比して一割八分の増加ださうだ、これに準じてアメリカ人の顎の筋肉が非常に強靱になつたのも事實だが、例の皮肉屋ショー翁は、ヤンキーの顎が之以上強くなつても迷惑だらうと嘆息してゐると

原料問題の鳥瞰圖

米、ソ資源は壓倒的

惠まれぬ日獨伊の三國

九月の危機去つて歐洲恒久の平和は果して今後に望まれるか、英佛、獨伊表面的には種々な形で平和工作が行はれてゐるとしても持つ國の自由主義諸國と持たぬ國たる全體主義國とは根本的に結局相容れぬものがあることはどうすることも出來ない、各國とも今なほ以前に増して戦爭準備に力を入れてゐる、上圖は戦時に於ける資材の供給可能量を七ヶ國に就て比較したものであるが、そのうち戦時中の供給増加量は内地生産の増加に加へて植民地屬領よりの供給代用品の使用等を加算したものである、而して最も顯著なる事實は米國とソ聯とが壓倒的に豊富な資源を有し英國は屬領から多量の供給を期待し得るに反して我國及び獨伊は資材に惠まれない點である、本圖は米國ハーバート大學國際問題研究部の調査によつたものでB・エネミー氏著「原料の戦略」よりとる



敗戰を意識しない

哀れな支那民衆

武漢陥落後の蔣政權に對し日本政界の消息は次の如く辛の餘命の執拗さを述べてゐる

武漢は陥落したが時局はまだ段落を告げない、蔣政權は地方政權に轉落してもなほまだ相當な抗戰力を續けるであらうし第三國との聯繫關係も決して斷絶はしまい、現に佛領印度支那方面とは新に空陸の交通路も開け西南方面の抗日態勢は却つて増強される姿勢にすらある、從つて日本はこれらの方面に戰果を擴大して膺懲の積極的効果を擧ぐると共に蔣政權と第三國との關係に根本的打撃を加へる必要あるを認めるものだ、蔣政權や支那民衆のうちには今なほ徹戰を意識しない者がある、これは一面漢民族一流の負け惜み根性にもよるが他面第三國の支援に依然として過當の期待をかけてゐるからだ、またこの期待を幻滅せしめざる限り占領地域の治安回復後にも統一政府の誕生と發達にも至大の影響を及ぼすわけである

▽取扱ひ商品△

お正月用食料品

金物類

罐詰類

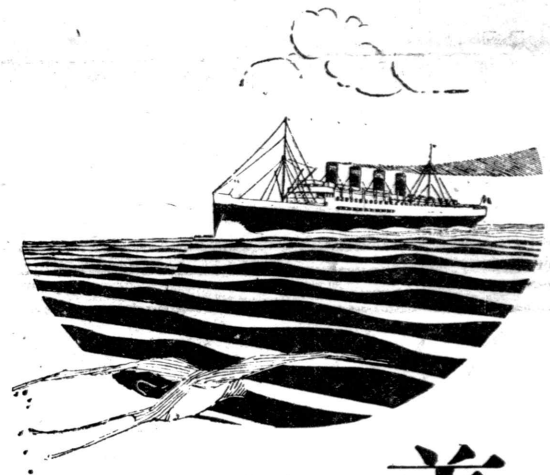
化粧品 小間物 文房具

賣藥類

娯樂品 玩具

種子類

其他



カタログ進呈

着荷！

お正月用品

豐富に着きました

御仕入れの絶好機!!!

直輸入商　羽瀬商店

聖市　郵函　2—A

御注文は各地有名邦人商店

コドモページ

我軍の猛進に堪へ兼ね 敵又も長沙放棄を決意
湖南の戰線も敢なく崩る

續々退却を開始

武漢攻略に引續き、我陣地をめぐらし、我軍の進撃が軍は岳州に備へてゐた敵は十五日朝から一齊に退却を開始したので及び通城を經て、湖南の戰線に破れば永修方面の敵は報告によ竹の如き勢へまた渚水、平江に至る間のひをもつて敵もまた西方に向け或は五百進出してゐる或は一千といふ大集團となつるが、岳州附近から南昌へかけて堅固な陣地をめぐらし、我軍の進撃に備へてゐた敵は十五日朝から一齊に退却を開始したので注意してゐるが、敵は相大ぐ敗戰に戰意は全く失ひ、早くも長沙を投げ棄てゝゐる有樣となつた。

長沙及び湘譚方面にある敵も既に我先にと遁走を開始、何れも衡山、衡陽方面に向ふらしく我軍は更にその動靜を

犬の鳴聲の上手な 斥候兵の大手柄
支那軍の信號戰術……

童話のをぢさん　山北清二

支那の軍隊には無電や電話のやうな文明の利器や、軍用鳩、軍用犬などによる通信が發達してをりません。そのかはり煙火や、音響による信號が特殊な發達をしてゐるのです。

支那の軍隊は全く驚きます。兵から峰、峰から山、山から部落とまたゝく間に上手な聯絡をとる樣は實に巧妙なものです。

×

○月○日でした。私達の部隊が隠密行動をとつて、夜陰に乘じて、湖州を出發し、討伐に出かけたことがありますところが部隊が湖州の街の端を出た時にはもう附近の部落から「トテー、トテー」と支那の笛の響くのを聞きました。「おい、もう合圖をしてやがるぞ。」といつてゐる中に、すぐ次の部落から「パツパツ」と懐中電燈がついたり消えたりするのを見ました。すると次の瞬間には更に後の山から一發ドンと打ち上げた流星が「サツ」と闇空に青い尾を引いて消えました。討伐隊の出發を知らせたのです。

その速さと、その巧妙さには全く敵ながら感心してしまひました。

×

また中支には澤山の野良犬が村といはず、道といはず、群をなしてウロウロと餌をあさつて歩いてゐます。それが人の足音を聞きつけると、無闇に吠えだすのです。私達にとつてはこの犬に吠えられることは苦手なのです。こんな時には、犬は敵の歩哨になるのです。しかし、また敵の動靜を知るには都合のよいことがあります。斥候などに出かけた時は、桑畑の中にチツと耳をそばだてゝ犬の吠き聲を待つてゐます。敵兵が部落にでもはいつたら必ずこの犬の群が吠えたてます。そのはげしさによつて、兵力の多少も大體の見當がつくのです。こんな時には犬は私達の斥候に品變りしてくれるわけです。

×

面白いことがあります。夜の斥候が若し道にでも迷つて方角がわからなくなつた時には、こちらから、この犬の鳴き聲を上手に眞似ます。すると、これに應へて犬が吠えだします。吠えだしたらもう占めたもので、その邊にはキツと部落のあることがわかるのです。

私の隊に西野さんといふ愉快な兵隊さんがゐますが、この犬の鳴き聲が實に堂に入つて上手なのです。それで夜の斥候には必ずこの西野さんが一人加はることになつてゐます。この西野さんの藝は、かうなると全くのてがらもので部隊長からも重寶がられ、戰友からも大變美しがられてゐます。

×

また、こんな笑へない面白い事もありました。○月○日私達が李家巷の街を守備してゐた時のことです。附近には百倍に餘る敵が小癪にも毎晩のやうに夜襲を企てましたので、私達も相當ハリキツてゐました。夜二時過ぎ藁の寢床の上で軍裝のまゝついウツラ〳〵してゐますと、傳令が飛んで來て敵の夜襲らしい、懐中電燈が消えたり、ともつたりして近づいて來るといふのです。早速警備について見ますと、成程闇のかなた、石の藏の方に、パツ〳〵と左に右についたり消えたりして動いてゐる火が見えます。

ところが斥候の報告によつて敵の懐中電燈と思つたのは螢だと判つたのです。後では大笑ひしましたが、何度も支那兵の懐中電燈の信號に出會つてゐた私達は、一時はほんとにそれが敵の信號だとばかり思ひこんでしまつてゐたのです。

×

李家巷の戰鬪で捕へた捕虜の手帳を調べて見ますと、敵の信號に關することが詳しく書いてありました。それによると赤の一發は退却、二發は前進、三發は停止、白色一發は「敵無し」などといつた風に澤山の場合がチヤンと決めてありました。退却にはいつでもすぐ最も簡單に出來る、そして一番わかり易い赤一發ときめたところなどは、支那軍らしくて誠に面白いではありませんか。

月下に立つ歩哨

白羽の矢

風つて何んだろ
人間が道を歩けなくなつたり 大きな汽船をテンプクさせる 物凄い、風の力

「コドモはカゼのコだつていふぢやないの」

「カゼつてなんだろか。ゾウみたいにちからがあつて、ウチをギシギシゆすぶるね」

「カゼは、クウキのながれです」

「一ベウカンのはやさが、一メートルから三メートルぐらゐのカゼは、キのハがゆれるだけよ」

「ヒのマルがひら〳〵するのはナンプウで」

「五メートルから七メートルのはやさになると、スナホコリガまひあがる……」

「十メートルから十三メートルになると、デンセンがびゆう〳〵うなつて、もうカサなんかさせませんよ」

「ウミはごう〳〵なつて、ナミたかく、すごいね。まだすごくなるのかい？」

「十七メートルぐらゐはやくなると、もうカゼにむかつちやあるけないわ」

「廿メートルになるとね、キのエダがをれて、あるいてるヒトなんか、カンバンみたいにふつとばされるんだよ」

「こはいわね。卅三メートルもはやいタイフウにあうと、おほきなキセンさでテンプクするんだつてねえ」

「タイフウには、まだ一ベウカン七十二メートルなんていふ、チヨウトクキユウもあるよ。一ジカン六十りもはしるんだ。コマみたいにぐる〳〵まはつて……」

「タイフウつて、どのくらゐおほきいの？」

「それあおほきいさ。ひろさが百廿五りあつて、たかさが二りハンもあるんだから」

「ウチぢやヨナカにおとうさんとおかあさんが、マツチはないかつてケンクワしてたれロウソクがついたら、おとうさん、こはいカホをしてあたりを見るのよ。だつてコどもはカゼのコぢやないわねえ」

童話 風の中の子供 (20)

坪田譲治

つた三平を追うて、をぢさんは土手の上を馬を走らせた。

土手の鍬の切れ目切れ目で、河の方を覗いてみた、五つ目の切れ目でをぢさんは考へた。

「どうしても、こんなに遠く流されてゐるはずはない。」

そこには水ぎはに洗物があり、洗場へ土手から道がついてゐた。をぢさんは馬をすゝめて、その洗場へ下りて行つた。洗場から水の中へ馬を乘り入れ、河の眞中へ出て、河上の方、河下の方を眺め廻した。

「どうしても、こりや河上だ。」

をぢさんは首を傾けて獨言をいひ、水の中をザブザブと上流に向つて馬を歩かせた。

二、三町のぼつた處で、河は山に沿うて曲つた。そこは淵になつてゐた。をぢさんは河原の上に馬を乘り上げた。と

盥に乘つて河を流されて行った。

「どうしても、こりや河上ちゃ、と考へたのである。ところがその時、

「をぢさーん。」

といふ聲が聞えたやうに思へ、顔を上げて、その邊を見廻した。何のことだ、直ぐ側の、山から突き出た岩陰に、水のよどみに、三平が盥に乘つてゐたのである。

「お、三平ッ。」

思はず大きな聲が出た。

「流されちやつたの。」

「いいさ、いいさ。」

さういはずにゐられなかつた。

「でも恐しかつたよ。すゐ

をぢさんはその間に鞍の後に結んである綱をはづし、馬の上から三平に投げてやつた

「さあ、これをつかまへるんだよ。大丈夫かい、ひつくり返つちや大變だぞ。」

それから二、三町、をぢさんは三平の盥を引いて、元の洗場の處へ歸つて來た。洗場で馬から下り、綱をたぐつて三平を盥から抱き上げた。

「やあや、これでまづ助かつた。隨分心配させたなあ。」

「をぢさん心配したの。」

「さうさ、もうてつきり死んでるものと思つてゐたよ。」

「死なないよう、この河、海よか小さいでせう。」

「何をいふ。海より小さくても、此川筋で一夏に一人や二人の子供は死ぬんだぞう。」

盥を上へ引き上げると、をぢさんは三平を鞍の前に乘せその後に飛び乘つた。

「みんなが心配してるから急がう、急がう。」

と、馬をとつとと騙けさせた、三平は愉快になつて來たつい笑顔になるのである。それでも盥のことが氣にかゝつた。

「をぢさん、盥は？」

「いいんだよ、誰かに取りに來て貰ふから。」

村の近くになつた時、彼方から子供らが緊張した顔をして、ふつふいつて騙けて來てゐた。それらが、馬の上の三平を見ると、つい

「ワーツ。」

と聲をあげた、そして騙けぬけてゆく馬の後について、

「ワッショ、ワッショ。」

騙けつゞけた。元の泳ぎ場へつく頃には子供達は二十人ばかりにもなつてゐた。泳ぎ揚の河原や土手には十人餘りの成人達も集つてゐた。それらが歸つたをぢさんの下に寄つて來て、口々に挨拶した。

「さぞ御心配でございましたでせう。」

「御無事で何よりでございました。」

あまりの驚きに三平は恥かしくなり、馬から下して貰つて、幸介と手をつないで、家の方に歸つて來た。子供らはまだ周圍を取卷いて聞きつゞけた。

「恐かつたかい。」

「ウウン、面白いぞう。」

三平はいふのであつた。

童謡 慰問袋にいれる

福田正夫

兵隊さんよ、この雑誌、父さん兄さん二冊分、ねゝやのつくつた布草鞋晒布もお菓子も入れました受けて下さい、この品を。

×

兵隊さんよ、そちらではそろ〳〵寒いと聞きました。この靴下は母さんが、ジヤケツは姉が編みました眞綿の下着はおばあさま。

×

兵隊さんよ、家中でつくつてゐます、この袋着くのは眞冬になるでせう、身體を大切にはたらいて勝つて下さいたのみます。

兵隊さんよ、内地では柿も眞赤になりました、林に鳴いてる百舌の聲、その景色をば僕がかき栗は妹がかきました。

×

カタカナラン

ウノ マネ スル カラス

一ハ ノ カラス ガ、木ノ エダニ トマツテ ヰマシタ。

ミナサン ノ マネ スル カラス ヲ ミル ト、ウ ガ 水ニ モグッテ ハ、オイシサウナ サカナ ヲ ツカマヘテ タベテ ヰマス。カラス ハ、「ウ ハ マックロ タ。ボク ダッテ マックロ ダ。ウ ノ マネ ヲ シテ ヤラウ。」

ト カンガエ マシタ。ソシテ 水 ノ 中ヘ トビコンダラ ブクブク ト シヅンデ、シンデ シマヒマシタ。

コノ オハナシ カラ「ウノ マネ スル カラス 水ニ オボレル」ト イフ コトバ ガ アリマス。人ノ マネ ヲ スル トキ ニハ ヨク ジブン ノ コト ヲ カンガヘテ セネバ ナリマセン。

知識の泉

蝶の嗅覺

動物の中で最も嗅覺（物のにほひを嗅いで知る感覺）の發達してゐるのは、昆蟲類ですが、有名なフランスの昆蟲學者ファーブルが實驗したところによると、金網の中へ入れて置いた蝶を嗅ぎつけてやつて來た他の蝶は、數マイル先から來たことがわかつたさうです。

◆人間の體温

私共の體温は普通午前三時から同六時までの間が最も低く、午後六時から同七時までの間が最も高いとされてゐます。平均體温は口中が三十六度五分乃至三十七度。腋の下が三十六度二三分乃至三十六度七八分です。

ポンチヤンを訪

精力の充實と體質の強化に ポリヴィタミーナ

肥れば病氣に勝つ！

慢性症の根本治療は胃腸・内臓強化療法は急務！

昔から慢性胃腸病や、結核性體質・神經衰弱は肥れば治るといはれて來ました。之らの病氣はすべて疲れ易い、根氣のない、抵抗力の弱い體質の人々に根差して起るもので、慢性諸症の根本治療の急務は體質を強化改善し堅肥りに肥つて來れば、理窟ぬきに病弱體は不知不識の中に治療の目的に達し抵抗力は充實して來ることに氣付かれます

胃腸が弱いと仕事に早く疲れる！

胃腸が弱いと、食慾不振—消化不良—便秘に惱み又は下痢をする爲めに榮養の障害から肥り得ず、顏色が蒼白く風邪引き易く、僅かの仕事にも早く疲れがちなものです、又平常時よりも餘計に體を使ふ時、發病其の他の病氣に惱む時、或ひはお產の前後などには常時に倍する多量のヴイタミンB複合體を攝らなければ體力はますく衰弱する事になります

Poly-Vitamina

錠劑　　液劑

藥價　三〇〇錠　二十五錠
　　一〇〇錠　十二錠
　　液劑　十三錠

本格的な體質改造法！

慢性胃腸病・結核性體質・神經衰弱・不眠症・病弱虛弱の方の胃腸榮養劑ポリヴイタミーナ

在來の藥は、すべて體質の根本であるこの胃腸・内臓のことを忘れてゐたゝめ、治療劑と云ひ、强壯劑と云ひ、皆豫期に反する効果より現はれなかつたことは、周知の事實であります

胃腸榮養劑としてポリヴイタミーナは消化ホルモンとも云つて其の作用は胃腸機能の原動力となり、またいちじるしい治療促進作用を發揮する、微生物を主成とする結果根本的に胃腸の病衰を振起するばかりでなく、解毒作用造血作用や内臓强化力最も强く、活力源とも云はれるヴイタミンB複合體をも强力含有して居りますから、その他の内臓にも何時とは知らず活力が湧き起り、根氣强く疲れや不眠を忘れて、食慾は旺盛になり、體質の增加は目立ち、體質的に强化されますから慢性諸症は自然と治癒するものであります。内臓强化治療劑として最も强く作用し好評を博して居るのも其れ故です。一進一退の慢性諸症に苦しまれる方に切に御奬めいたします

各地有名藥店
又は日本人商店に販賣す

大河内の製藥品

Pomada Pixinol
ピシノール軟膏

痒い痛い皮膚にピシノール軟膏
皮膚病は手當を誤ると全身に擴がる

皮膚病？　其の苦痛は夜もロクロク眠れず、甚だしきは生命を脅かします。ピシノール軟膏はこの怖るべき皮膚病を極めて合理的に治療する目的を以て創製されたものにして滲透性のクリーム狀なれば持續的に作用し、少しの刺戟もなく、速かに病菌の生活力を奪つて治癒を早める獨特のキヽメがあります

【主効】田蟲・水蟲・くさ・いんきん・はたけ・しらくも・あせも・たゞれ・ふきでもの・汗なます・かみそりかぶれ・水ぼうそ・ビツシヨ等の喰ひ口總てのかゆみを持つ皮膚病を主治す

Emplastro Taka
タカ膏藥

腫物を切らずに療す特効藥

タカ膏藥はオデキの吸出し膏藥にして、オデキ、ヨウメンチヨウ、ベルネ等、凡て痛を持つデキモノを切らずに療す特効藥なり。

其の使用法は

布に厚めにのばして腫物より大きく切り貼布して置く、初め二、三日は取換へず、デキモノを吸出して膿汁流れいずる時は、毎日膏藥を新らしく取換へれば如何なる腫物も切らずに全治に至らしむるものなり

Poly-Diastase
ポリヂヤスターゼ

消化不良に因する胃腸病、過食、過食による消化不良の防止。胃腸機能の充進に依る食欲、榮養の增進等に對する本品の効果は、一般ヂヤスターゼに比すべきに非ず、之れ本品は、單なる澱粉消化素に止らず、多種多樣の綜合酵素にして、効力不變、よく體内胃酸に抗して、顯著なる消化作用を發揚するを以てなり（本品は粉末と液劑の二種あり）

ポリヂヤスターゼの應用方面！

強力消化素ポリヂヤスターゼ

ポリヂヤスターゼは獨り澱粉質の消化のみならず、蛋白、脂肪、纖維素を治め、其の他十數種の重要なる消化素を含むものにして、澱粉消化の性能に於いても一般ヂヤスターゼとは格段の差異を存し、消化催進劑として各種の胃腸病の治療に、又慢性病者の榮養增進に最も合理的な作用を有するものなり

特に本品は一般ヂヤスターゼ類と其の本質を全く異にすることに留意ありたし

Collyrio "Taka"
タカ目藥

疲れさせます。眼内が澁い樣な感じがする、涙がボロ〳〵出て眼を開いて居られないやうな時は、明らかに眼の疲れた時です。眼の疲れには休息が第一でありますが、さう自由に眼の休息をとれる場合は少ないのであります。その樣な時にタカ目藥の一滴は非常に快適な効用を現します。常に座右にお備へ下さい。

タカ目藥は最新領域を行く眼科藥にしてトラホーム、はやり目、ただれ目、ち目、やに目、かすみ目、くもり目、はれ目、めぼし等の眼疾に最も敏速なる治療作用を有し、之等の豫防に充分な殺菌力を有し又眼の疲勞恢復にも奏効あり、且瞳の充血汚濁の除去にも奏効が認められる等廣汎な用途をもつ文化的保健眼科藥として近時特に其の奏効が認められ歡迎せられて居ります。各家庭に御常備置き下さい

眼が疲れた時は？ 細い仕事、綿密な仕事、絕えず動く機械仕事、照明下で仕事するビルの事務家等は非常に眼を

製造發賣元
大河内藥化學研究所
Rua Santo Amaro, 132 – Caixa Postal, 1082 Tel. 2-4818 – S. Paulo

スポーツ

闘志・熱空に映え　豪壯・夏の球陣開く

捲土重來を期す全チェテ軍

盛大なる球場開き記念大會擧行

炎帝も祝福

チェテ移住地ドラード厲青年團では豫てより運動場の設置の必要に迫られ種々交渉を續けてゐたが、今回同厲内の有力者豊田伴十郎、大石卯作の兩氏の義俠的後援を得てグラウンド用地の提供を受けたので約一ケ月間を要し大工事を完了するに至り、去る十月十六日炎天下に盛大な球場開き野球大會が催された、この記念すべき大會に出場したものは地元ドラード、ノーボ・オリエンテ、第二、第三各市街地の四チームで正に野球チェテの全野球人を網羅した一大デモであつた、午前九時四十五分同厲長翔谷氏の始球式に次ぎ第一次試合第三對ノ・オリエンテの一戦によつて意義深い大會は開始された

第三對ノ・オリエンテ

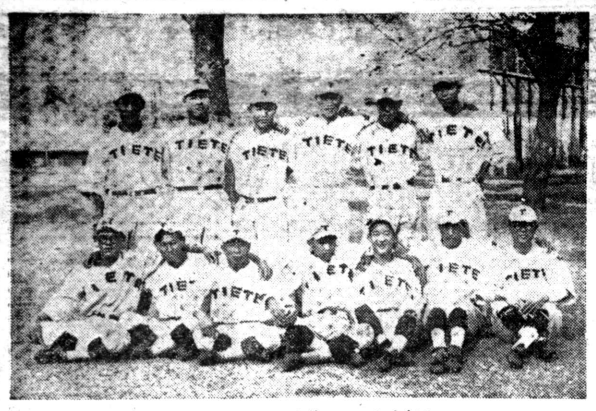
第三＝0 0 2 3 2＝7
オ軍＝8 5 1 2＝21

第三の森山投手オ軍の猛打と味方の連失に全く潰え一擧に八點を奪はれ、一方打撃に於ては第三軍川崎オ軍投手の授曲球にミートせず完全に牛耳られたが、三回より巧妙なるパント攻めを敢行して二點を酬ひ同軍が持つ力の一部を示すことに成功したが、結局實力の相違と入り變り新手の兵十四人を繰出したオ軍のため完膚なきまでに撃破された

第二對ドラード

ド＝0 0 2 0 0 0 0
二＝0 0 2 1 2 7 0 0A 124

中井、翔谷（常）兩軍投手の力闘は互に相手に乘せしめず0對0で第三回に入るやドラード軍無死滿壘の好機を迎え多田四球を選んで一點先取、續く廣田榮中前に安打して更に一點を加へ豫想を裏切るド軍の奮闘に興奮はその絶頂に達したがその裏第二軍も忽ち二點を酬ひ四回には又一點を擧げ三對二となればド軍は五回二死後廣田の好打で二點を加へ四對三と形勢逆轉、一進一退の鎬り合ひとなり球場を八重に取卷く觀衆を全く興奮のルツボに投げ込んだが、その裏、第二軍も攻撃好く忽ち二點を加へ又々逆轉して五對四となり、シーソーゲームはその盡くる處を知らずと見えたが、六回裏第二回の總攻撃は流石の堅陣を誇はれたド軍を打開して一擧に決定的な七點を收め結局ド軍の奮闘も十二對四の龍頭蛇尾戦に終つた



＝本年度全チェテ代表ムーのメンバー＝

▽優勝試合　ノ・オリエンテ　對第二

第三軍を輕く退けたオリエンテ軍に對し、ドラードに執拗に喰下られて疲勞その極に達した第二軍との間に行はれた優勝戰は當然第二の苦戦は免れずと見られたが、この豫想を裏切り第二軍は二回二塁にあつた保田三塁を試みれば投手田口三塁へ暴投してまず一點を牧め、續いて東の安打で闘も還り二點を擧げて二回表二點を牧めた本軍と對し對等の試合を挑みかけフワンを寄ばせたが、三回オ軍森下よく安打して二點を加へ四對二に引離し、四回第二軍は闘兒東の安打で一點を擧げ四對三に急迫を試みたが、實力の違ひと疲勞のためかじり〳〵押され、四五六の各回に各一點宛を献じ結局七對三でノ・オリエンテ軍が優勝するところとなつた

かくて將來幾多の優秀選手を養成すべき溫床の誕生を視すべき記念大會は目出度くその幕を閉ぢた

優勝試合戦績

オ	0	2	2	1	1	0	0	0	7	遊	中	島	軍	40	打	數	三	二	第
二	0	2	0	1	0	0	0	0	3	二	齊	藤	葉	13	安	得	齊	棒	二
右	中	捕	一	投	左	遊	中	三	二	捕	左	投	右	中	左	捕	左	遊	第
松	森	村	菊	川	田	崎	池	川	口	刺	殺	振	盜	犧	打	殺	打	數	二
本	下	田		崎						殺									
8	12	27	5	17	4	0	4	3	32	8	12	27	5	17	4	0	4	3	32
失	捕	刺	殺	盜	犧	打	打	點	數	保	闘	闘	兒	松	井	末	石	田	東
策	殺									田									

日伯拳闘

増田快調の勝

不死身キッドをK・O

最近サントス拳闘界に於てメキ

〳〵と名聲をあげて來た増田（ライト級）は去る十一月十四日ルナパルキ・リンクに於てキッド・タクアラと對戦したが四回遂にKOし増田の勝利に歸した

一回：兩者最初より猛烈なる打撃戦を展開したが、増田のテキニックやゝ勝り優勢裡に第一回を終る

二回…キッド物凄くラッシュすれど増田よくセーブし左右ストレートにスキングをぶつ放し、キッドまたよく攻め互角の打撃戦となる

三回…キッドやゝあせり氣味にラッシュして來るを増田狙つて左スキングを相手の顎に續いて右ストレートを左眼に間髪を入れずに強打するやキッド耐へ切れず倒る、ノックアウトになるかと思はれたが、カウント八でく救はれる

四回…前回キッドの五度のダウンに氣をよくした増田は落ちつき拂つて、キッドのパンチの不正確と力なきを利して、得意の右ストレートを顔面に浴びせかければ流石不死身を以つて知られてゐたキッドも遂に起き上る、ノックアウトで勝つ

起き上り讓らずなほも懸命に立直らんとするのを、増田チャンスを逃さず、左右ストレート、トスウイング、アッパカートと續けざまの強襲にキッド五度もノックダウンされるが、ゴングで危

世界スポーツ女人十傑（3）

スタニスラワ　ワラシエウイツチ

ポーランドの生んだ稀代の女傑ワラシエウイツチは、三歳にしてアメリカのクリーヴランドに移住し、アメリカ名をステラワルシエといふ、身長五尺八寸、體重十八貫、鼻の下にウブ毛が叢生してゐる彼女は、昭和九年の秋、ロンドンの世界女子大會からの歸つた筈だ、一九三一年の冬、れ、銀座街頭をノシ歩いて銀ブラ連中にゾロゾロあとをつけられたものである

彼女は、確か今年廿六になる米六秒四、二百米二三秒六、

彼女の存在は大きなものであるに拘らず、さすがに女らしく、甚だデリケートな心情の持主で、日本に來たとき、大阪のホテルで、一夜かつての競爭相手人見嬢を偲び、アルバムをめくりながらさめ〳〵泣いてゐたといふゆかしい話がある

突如ニューヨークのマヂソンスクエアー・ガーデンに現れヤンキー達があれよ〳〵と見るうちに、忽ち女子室内陸上競技のアメリカ記録を全部片つぱしから破つてしまつたロサンゼルスのオリンピックから、彼女の存在は大きなトピックを提供したが、彼女はいまアメリカの市民權を持ち、殆んど年中アメリカに住んでゐるにも拘らず、國際競技といふと、猛然祖國愛を燃せつける、そして現在、五十米六秒四、二百米二三秒六、二二〇碼二四秒三と世界記録を保持し、更に去年は走巾跳で世界で初めて六米を超えて六米〇二を記録し、人見嬢の殘した世界記録五米九八を破つてしまつた

その御面相の甚だ恐るべきものであるに拘らず、さすがに女らしく、甚だデリケートな心情の持主で、日本に來たとき、大阪のホテルで、一夜かつての競爭相手人見嬢を偲び、アルバムをめくりながらさめ〳〵泣いてゐたといふゆかしい話がある

向上する水上陣

マリヤ・レンク嬢　百米平泳で新記録

オ水上聯盟主催の競泳大會は幾多の好記録續出、近來の盛會であつたが、エドガルド選手が五百メートル平泳に出した七分四十八秒は從來の七分五十一秒六を破る南米新記録又ルイス・サントスが四百メートル平泳に六分五秒を出したが、これはブラジル新記録（世界記録はイエンセン（丁抹）の五分四十五秒）

特に輝いたのは水の女王マリヤ・レンク嬢の百米平泳であつたが、これはレングナッシメント、リナルデの去る十一日夜リオ市ボタフオゴ・プールで擧行されたリ

全日本スキー　札幌にて開催

【札幌發】第十七回全日本スキー選手權大會は北海道體育協會と全日本スキー聯盟共催で明年二月札幌に開催することに正式決定、同體協から聯盟に回答した、時日經費豫算等は追つて決定する

兒島嬢圓盤投　40米48

【名古屋發】三部對抗陸上競技豫選東部記錄會は名古屋鶴舞公園運動場で擧行女子圓盤投で兒島ふみ嬢は40米48を投げ自己の日本記録39米98を更新した、なほ同嬢は六月四日に41米34の記録を出してゐる

女子走巾に6米07

【伯林發】チューリンゲン、ナウンベルグのスポーツカーニバルでユングハンス嬢は走巾跳に6米07の世界新記録を樹立した

【註】女子走巾跳の世界記録はわが故人見絹枝嬢が昭和三年大阪で作つた5米98でその後率天で自ら6米01（未公認）を跳んだ以外久しく破られなかつたが、本年八月廿九日波蘭の明星ワラシエヴイツチ嬢がロンドンで6米04を跳んで更新した、ユングハンス嬢は本年5米68を出しドイツの八位にあつたものでこれ6米臺を跳んだ選手は人見逝き後二人を算するに至つた

球に集ふ　サントス野球倶樂部

南條領事や原氏の後押しで去る十月結成されたサントス野球クラブは聖市方面より遠征するにはあらゆる好條件にあるので在聖各チームの對照物とされてゐる、眞は去る六日蜂谷チームを招いて華々しい球場開きの折の記念撮影

現下の教育問題其の他を北パラナ人に聞く

A「貴方は北パラナにお住ひですか、話に聞けば此度の教育令でパラナ州は取締りが非常に嚴重で家庭で日本語を教へる事すら出來ないといふではないですか殊にトレスバラスは土地は大變肥えた所だといふから私たちもあちらへ落着きたいとも思ひますが子供に日本語の教育が出來ない樣な所では行く氣がしませんね」

「此度發令されて十二月廿日から施行される樣といふ外國語教育取締令は聯邦令でして、ブラジル全國に共通の法令です、何もサンパウロ州とパラナ州で區別のある筈はないのです、只未だ法令の解釋が一定しない間は各地方の官憲が各自の見解で色々に解釋して取締るといふ事はあり得るが、これはものゝ初期に於ける一時的現象ですぐに平等になるものです、此度の法令は學校教育の取締令ですからいくらパラナだつて家庭教育まで取締つてゐるなんて嘘です」

P「貴下の子供さんに立派な日本語教育をなさうと思はれるのだつたら官憲の取締りの紙厳よりも第一に日本精神を感受出來る樣な場所を選ぶことです、いくらブラジルの官憲が放任して大目に見てくれても奥山やモヂアナのコロニヤ生活をしてゐたのでは到底第二世の教育を全うすることは出來ません、子供の教育が何より大切であると同じ考を懐くものが集つた移住地は此の點に於て惠まれてゐます邦語教育が厳迫されて難しくなれば為る程、民族意識を呼び戻して邦語教育の必要を感じ、之に熱心なるといふのが移住地の狀態です、從つて各家庭に於ても親は子供の教育に非常に關心を持つことになり許された唯一の家庭教育が興滿に行くといふ結論になるのです」

A「成程孟子の母の三遷の教にある樣に子供の教育に刺戟のある場所に遷つて親も本氣になればまた道も生れる樣といふものですね、私等はどうせ子供のためばかり思つてブラジル迄も來たんですが、コロノからメエロ、次はアレンダと毎年浮草の樣な生活をしていたのでは全く子供の教育のためにはよくないといふ事が漸くこの頃解つてきました、入植資金位は何とか出來たから土地の一つも持ちたいと思ふんですが、一體あちらの作物はどんなですかね」

P「何といつても北パラナはカフエーです、盛りには千株から五百アローバス實が穫れます、この頃珈琲市場が好轉したので北パラナに集る外人の珈琲園漁りが大したものです、未だコーバから頭を出さないカフエーが一株四ミル、五ミルで商賣になつてゐます」

A「棉は？私等の樣に棉作で初めて、懐を溫めて見た者には棉作の出來ない所には行く氣がしませんね」

P「棉は火鉢の灰みたいな痩せた砂地でも何とか出來るではありませんか、北パラナのテーラロッシヤではアルケール當り四百も五百アローバもとれます、只いくら棉景氣が出ても移住地の人達は棉作一式に夢中にならないといふだけです、それでも日本人の棉作は相當なもので今年ブラ拓がトレスバラスにアンダーソンがジャタイに戦爭で新式の繰綿工場を建てゝゐますが、とても二ケ所では生産棉が消化しきれますまい」

A「パラナ州は移出税が馬鹿に高くて聖州の相場よりも三ミルも四ミルも劣が悪いといふではないですか」

P「どうも發展地帶の噂といふ奴は三年前の事しか傳はりません、聖州に比べて大分劣が悪かつた時代もありましたが、今じや精棉一アローバ二百レースになつてゐますし、これも驚止すべしとの聯邦政府の命令ですから來年あたりはなくなるでせう、移住地の強味は強固な産業組合を作つて團結してゐますから仲買人が入つて生産者をたゝく事が出來ません去年あたりも盛りの棉はマリリアやバストスの相場の上廻つて取引されました」

A「そうですか、あちらは小麥が出來るといふ事だから氣候は日本人が住むに申分ないでせうね、然し地形が悪くて石ばかりで仕事には なるまいといふ人もありますが」

P「それや二萬アルケーレスの大移住地です、山もあれば谷もある、全部が事篇の底みたい樣な工合には行きません、然し、自動車から見た所に山があつて石が見えたからといつて、そこを買はなければならん事はありません、あれだけの移住地が聖州にあつて御覽なさい三分の一はセラドシで使へない所のあるのが普通ですそれをさつがは北パラナのテーラロッシヤ地帶一寸の無駄地のないのは全く驚異といふ外ありません」

P「貴下は三年前の噂しかお知りにならない樣ですから最近のトレスバラスは御存じないでせう、ジャタイからクリチーバ市迄は立派な州道があり移住地を貫通しております、この十月の廿日からジャタイにあつた郡役場は移住地の奥のサンゼロニモ町へ、又デストリットは移住地のアサヒランジア町へ移され、今ではジャタイもピリアニツトもアサヒランジアの管轄内に入つて一大中心地になりました乘合自動車線の申請だけでも殺到して當局を悩ましてゐるといふ大變な景氣ですまあ一度行つて御覽！」

スラバスレト

福音

ヂストリツト設置

北パラナ隨一の邦人植民地トレスバラスの中心地アサヒ町には十月二十日を以てヂストリツト（治安區）が設置せられました

警察署、戸籍役場、郵便局等が近日新設されます

繰棉工場
精米所、珈琲精選所
教育

視察歓迎
案内書無代進呈

産組の手で精棉まで
完備

二五〇平方米突の武德殿建設せらる、日本精神訓育が出來るのは邦人植民地の強味である

二〇、〇〇〇アケーレスの大移住地!!!

Fazenda Tres Barras
Estação Jatai-Parana
L. S. P. P.

初等教育の總元締！
教育省内に委員會設置
聯邦政府本格的乘出し

ことゝなつたが、それによると同委員會は聯邦、州、郡並に各國人の協力を得て文盲撲滅を圖り義務教育、宗教々育、教員の養成、待遇問題等の幾國の小學教育により當面の重大問題に付審議する外、特に在留民にとつて注目すべきは同委員會が外國人集團地初等教育の完全な偏國化に對し聯邦、州、郡當局の執るべき處置を規定することで、聯邦政府は愈よ在留外國人子弟教育の偏國化に本格的に乘出したものと見られ、丁度同委員會は移民問題に對する移民審議會の役割を果し全國初等教育の總元締となるのではないかと注目されてゐる

全國の初等教育を聯邦で統轄するため去る十八日付法令を以て聯邦教育省内に初等教育委員會が設置される

哀れ模範青年

ソロカバナ線プレシデンテ・ブルデンテ驛ピアソン植民地在住山口縣人新本清蔵（四三）は酒癖が悪く附近の嫌はれ者であるのに反し息子の清君（二九）はこれはまた父親に似ない真面目な模範青年として植民者から可愛がられてゐたが、去る二十日午後清君が犬と遊んでゐた處、傍にたてかけてあつた獵銃が倒れ彈丸が飛出し誤つて愛犬に命中し殺してしまつたのを午後九時頃日本人會の總會から酒氣を帶びて歸つて來た父親の清滅清を追ひかけはじめたが例の酒亂癖を發揮、激怒の清は一たん附近の小屋に逃げ込んだがなほもしつこく追ひかけて來るので遂に逃げ場を失ひ、威嚇のつもりで、これまた發砲するや、彈は誤つて父親の心臓に命中し、即死を遂げてしまつた事の意外な結果に驚いた清君は、過ちとは云へ父親を殺した自責の念に耐へかねその場で自殺を遂げ父親の後を追つた

誤つて酒亂の父を殺し
自らも命を絶つ
ソロカバナ線奥の悲劇

珈琲から棉花へ！
蘇るモヂアナ地帶
輝かしい邦人の足跡

久しく珈琲黄金時代を謳歌し立ち經營難に陥つた耕主連はたモヂアナ線も珈琲値の轉落と更に入移民二分制限による勞力不足とで一時全く苦境に陥つたが、政府は愈よ在留邦人の救濟に乗出し、移民審議會の役割を果し、移民問題に對する移民審議會の役割を果し、移民問題に對する移民審議會の役割を果し、移民問題に對する

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 4a.-feira, 23 de Novembro de 1938 — Num. 1.564

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 1109
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL
Por anno ..... 30$000
Por semestre ..... 16$000
Numero avulso $500

PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 100$000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

O Nippon não retirará suas forças da China

Até a completa victoria da sua causa

DECLARAÇÕES DO GENERAL ANDO

CANTÃO, 18 (Domei) O novo commandante supremo das forças nipponicas do sul da China, tenente-general Ando, concedeu uma entrevista collectiva aos jornalistas, na qual declarou:

"Desejo empregar o melhor dos meus esforços para cumprir o meu dever. Ao assumir o elevado posto quero antes de mais nada manifestar minha gratidão aos heróes tombados nos campos de batalha e agradecer a patriotica cooperação do povo na retaguarda.

Agradeço tambem a contribuição dos abnegados servidores da imprensa em actividade nas linhas de frente, aos quaes rogo continuem a prestar seu valioso concurso á causa patria

As forças imperiaes estão se concentrando nas proximidades de Cantão, preparando as operações bellicas subsequentes.

Até conseguirmos os nossos objectivos não retiraremos as nossas forças da China. Marcharemos, mais decididos do que nunca, para esmagar o governo de Chang-Kai-Chek.

Como por varias vezes declaramos e estamos praticando, não consideramos nossos inimigos os cidadãos chinezes que não offerecerem resistencia.

Pelo contrario tratamol-os com espirito humanitario, procurando tornar-lhes a vida melhor, mais segura e feliz.

Para conseguirmos os nossos objectivos, faremos todo o possivel para praticar a justiça, premiando os bons e castigando severamente os que se oppõem ás forças imperiaes.

Não mediremos esforços para a manutenção da ordem e para o desenvolvimento economico".

Substituição do commandante supremo das forças imperiaes do sul da China

A demissão do general Furushô

Tokio, 18 - Domei — Segundo um communicado publicado ás 12 horas de hoje pelo ministerio da Guerra, o tenente-general Mikio Furushô demittiu se do cargo de commandant supremo das forças imperiaes do sul da China, sendo nomeado addido ao Estado Maior do Exercito.

O bravo cabo de guerra, que obteve uma das mais brilhantes victorias na tomada de Cantão, adoeceu logo no começo das operações na China Meridional, mas proseguiu na campanha victoriosamente, demittindo-se agora, por ter restabelecido a ordem em Cantão, tendo pois cumprido o seu dever, com inexcedivel brio militar.

Em substituição ao general Furushô foi nomeado o tenente-general Toshikichi Ando, para commandante supremo das forças imperiaes do sul da China.

Cantão, 18 - Domei — Chegou a esta cidade o tenente-general Toshikichi Ando, novo commandante supremo das forças imperiaes no sul da China. O chefe militar nipponico foi recebido pelo Estado Maior do exercito imperial em acção na China Meridional e tomou posse do cargo, no Quartel General.

Quem é o novo commandante supremo das forças imperiaes do Sul da China

Tokio, 18 - Domei — O tenente-general Toshikichi Ando, nomeado commandante supremo das forças imperiaes do sul da China é natural da provincia de Miyagui e conta 55 annos de idade. Foi contemporaneo, na Escola Militar, dos generaes Itagaki, actual ministro da Guerra, Okamura, Doihara e outros.

Occupou cargos importantes, como chefe da secção de serviço militar do Exercito, addido militar da embaixada nipponica de Londres, commandante da 1a. Brigada de Infantaria, Director da Escola Militar, Inspector Geral da Instrucção do Exercito, etc. Em 1936 foi nomeado commandante da 5a. Divisão, cargo que occupou quando foi designado para as altas funcções que acaba de assumir.

E' um dos mais profundos conhecedores do estrangeiro e é porisso considerada excellente a sua escolha para commandante das forças imperiaes do sul da China, onde interesses de muitos paizes se acham intimamente correlacionados.

O Nippon e a Grande Guerra

João B. Dubieux
(Do «Curso Japonez de Idioma e Cultura» de São Paulo).

a) Em Kiao-Chau os allemães fazem preparativos para constituir esse territorio em base de operações de guerra na Asia Oriental; b) Navios de guerra allemães cruzavam os mares dessa região, ameaçando o commercio da Gran-Bretanha e dos seus alliados; c) O accordo anglo-nipponico era fundamentado na consolidação e manutenção da paz geral no Extremo Oriente e especialmente na China; d) A Inglaterra, em nota official, fizera vêr ao Nippon que o commercio nessa região estava abalado e sujeito a uma constante ameaça allemã, rescendindo, portanto, uma das clausulas do tratado de 1902; e) Em 15 de agosto fôra enviada uma nota official do Imperio Nipponico ao governo allemão, no qual expunha a necessidade da existencia da paz no Extremo Oriente, intimando a Allemanha a retirar todas as bellonaves das aguas sino-japonezas e a entregar até ao dia 15 de setembro os territorios aforados de Kiao-Chau á China, e terminava concedendo o prazo de oito dias para a resposta; f) Deante da ausencia dessa resposta, o governo japonez lançou a proclamação imperial, declarando guerra ao imperio Germanico a 24 de agosto de 1914.

Mobilizados para a guerra o exercito e a marinha japonezes, encetaram immediatamente a offensiva. A força que operou em Tsing-Tao, commandada pelo logar-tenente-general Mitsuomi Kamio, tendo como chefe do Estado Maior, o general Hanzo Yamanashi, comprehendia as seguintes unidades: 23a, 24a e 29a Brigadas de Infantaria, commandadas pelos majores-generaes Horiuchi, Yamada e Johoji, um Corpo de Artilharia de Sitio, commandado pelo major-general Watanabe, e finalmente, em segundo plano, dois Batalhões Ferroviarios, o 8.° Regimento de Infantaria para occupações, um Destacamento de Engenharia e Corpos Auxiliares, outro Destacamento do Corpo de Aviadores e um terceiro de Artilharia da Marinha. Todo o effectivo alcançava 22.980 homens e 142 canhões. As bellonaves destacadas deslocavam um total de 456.630 toneladas, com velocidade media de 20 nós. Dentre as unidades salientavam-se os "dreadnoughts" **Kawachi** e **Settsu** (21.000) os cruzadores-couraçados **Kongo** e **Hieyei** (27.500 ton.) e os meios "dreadnoughts" **Aki** e **Satsuma** (20.000 ton.) Das naves em operação o Nippon perdeu cinco: o **Takachiho**, cruzador guarda-costa de 2.a classe, afundado por um torpedo lançado pelo torpedeiro **S. 90**, em Tsing-Tao, o torpedeiro n. 33 e trez limpa-minas afundados por terem chocado contra minas semeadas pelo inimigo.

Continua

A America e o destino do Japão

M. YAMADA

Agora, a guerra virtual está continuando entre a China e Japão, mas contra os desejos dos japonezes, e, como ousamos pensar, tambem contra a vontade dos elementos pensadores entre os chinezes. Haveria um meio de adaptação pacifica das pretensões tanto do chinez como do japonez, visto como não são, de modo algum, incompativeis. O que é necessario é a mudança do coração, da hostilidade para a mutua amizade. Isto é possivel, porque os chinezes e japonezes têm uma mesma herança cultural e possuem affinidade racial.

O que impede tornarem-se verdadeiros amigos, é, como facilmente se vê, a influencia de terceiros. O papel que a Russia fez no drama, sob o malfadado Czar é bem conhecido. O papel que a Russia communista está fazendo sob o novo déspota, Stalin, tomando abertamente o partido de Chang-Kai-Chek é tambem patente a todos. Actualmente o bolchevismo é uma das duas rodas do carro que conduziu a China ferida ao abysmo da desesperada guerra. O Japão não póde acceitar o communismo. E' radicalmente contrario aos fundamentaes principios em que está baseada a sua existencia nacional. Nem se póde ignorar as relações entre a Internacional Communista e o Imperialismo Vermelho, forças revolucionarias e desordeiras que estão trabalhando para a expansão politica dos Estados Sovieticos.

E estas forças estão directamente contra os principios do Japão. E' por isso que o Japão está combatendo o communismo tanto como o anti-japonismo na China. Menos sério que o factor communista é o papel realizado por outra roda do carro. A Grã Bretanha, com vastos interesses na China, sentiu naturalmente grande inquietação pela marcha dos negocios chinezes. E' summamente lamentavel que a sua reputada politica não pudesse ver outra maneira de salvaguardar sua influencia na China, senão fazendo antagonismo ao Japão.

Uma das maiores influencias para a paz do Oriente Remoto foi a Alliança Anglo-Japoneza, entre a Inglaterra e o Japão, formada em 1902. Durante 20 annos o contracto esteve em vigor. Quando a Inglaterra viu que o Japão estava se tornando forte e começando a competir com seus interesses no Oriente Distante, ella mudou de attitude. A bonita e pequena nação asiatica não foi mais querida, mas em vez de affeição advieram soffrimentos para a sua florescente juventude. Isto a Inglaterra fez sentir na Conferencia Naval de Washington, em 1922, quando ella rasgou a Alliança Anglo-Japoneza, e obrigou o Japão a reduzir o seu armamento naval á força de ostentação physica, logo que ella viu que a sua força estava tendo uma alta paridade.

Foi nesta conferencia que começou o famoso "tratado das 9 Potencias" (Nine Power Treaty).

Nisto se pode ver a habil e insidiosa mão do seu auctor. Exteriormente o "Nine Power Treaty" é um nobre e tranquillo documento reflectindo os ideaes da politica americana, mas á luz das intenções e propositos daquellas potencias européas, que possuem grandes interesses territoriaes na China, é um accordo como jamais se fez.

(Continúa)

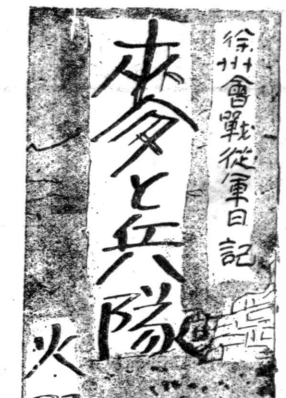
O Nippon não recusa a cooperação das potencias

Resposta de Tokio á nota Norte Americana

TOKIO, 19 (Domei) — A resposta do governo imperial á nota norte-americana sobre a protecção dos interesses yankees na China datada de 6 de Outubro ultimo foi entregue hontem ao embaixador Grew. A resposta do governo de Tokio explica pormenorizadamente o ponto de vista do governo imperial relativo á nota norte-americana e esclarece a attitude do Nippon referente ao pacto das Nove Potencias, do seguinte modo:

"No momento actual, em que uma nova ordem de coisas está surgindo sob o céo da Asia Oriental, não só é impossivel applicar as idéas e os principios existentes antes do conflicto, como esse gesto não contribuiria, em absoluto, para a solução dos problemas actuaes, nem para o estabelecimento definitivo da paz na Asia Oriental.

Entretanto se o paiz de V. Excia. e outras potencias desejarem contribuir, nos sectores economicos e industriaes, na grande obra da construcção da Asia Oriental, comprehendendo os propositos do Nippon, o Imperio não possue intenção alguma de se oppôr a isso".



これらの兵隊が、トヤマと大きな聲で呼びかけた。向ふから、イシカワ、と答へた合言葉らしい。寄つて來ると二人居て、矢張り繃帶所が判らず閉口して居た樣子である。一緒に行く。時々麥畑の中で休憩する。火を見えないやうに手で蹠して二人の兵隊は煙草を吸ふ。私にも吹みません、かと出してくれたが、私が自分は吸はないのだと云ふと、ほんとにおかげで助かりました、と云ふ。なに、兵隊はお互だからと、私は答へ、何となく腕の迫る思ひがあつた。負傷者を渚貳と云ひ、もう一人の兵隊は西山と云ふ一等兵であつた。歩き出す。暫く行くのにそれらしいものがない。振り返つてみると、孫坪の城壁はもう見えない。すると向ふから又一人の兵隊がすたすたとやつて來て、自分も繃帶所に行きたいのだが、ここから一キロ位も行つたが無いので引き返して來た、と云つた。然し、私は、この道について ゐるこの白つぽい靴の跡は、先刻の雨で濕つたばかりの土の上にたつた少し以前に踏まれていつた跡に相違ない。確に此の方向と思ふからもう少し行つて見よう、と云つた。同じやうな麥畑の間の道をしばらく歩いて行くと、左手に二三本樹が見え、その下で蠢く影があつた。私は拳銃を握つて麥畑の中に入り、誰だ、と怒鳴つた。すると、その黒い影は何事や絶叫し、脱兎のごとく此方に駆け出して來た。工兵隊の吉村清だ、と息を切らして早口に叫び、助かつた、助かつた、と躍り上るやうに何度も云つた。俺は匪賊に追ひ廻されてゐたんだ。たつた一人なんだ、連絡に行つたら道が判らなくなつたんだ、右も左も敵ばかりだ俺は右からも左からも射たれた、敵は赤紫青の點滅をやつて居やがつた、ここは敵のまんなかだ、と興奮して喋舌つた。非常に背が低く、帽子を取ると頭は綺麗に禿げてゐる長い髯を生やして居る。相當の年配である。この人も人の親だと突然思つた。軍曹の肩章をつけて居る。喜びに堪えぬもののやうに、助かつた助かつた、と何度も繰返し、水はないか、と云つたが、誰も水を持つて居なかつた。急に配されて彼方此方して居たから何處に居られるか判らないと云ふ。是非會ひたいと思ひ私は其處ら中を探して見たけれども、どうしても見當らなかつた。疲れて居たし、夜が明ければ會へると思つたので私は寢ることにした。時間は何時頃なのか全く判らなかつた。右のポケットに入れてあつた懐中時計は何處で打つかつたのか、硝子が滅茶目茶に壊れて、短針が飛び五時十四分で止つてゐた。これは小林秀雄君が杭州まで持つて來てくれた時計である。一緒に下つて來た兵隊の居る先刻の家に來てみると、部屋は滿員で鼾が聞え、もう若干眠つてゐたかすかな血の臭ひがあつた。土の壁に綿棉繃で張つた寢臺が立てかけてあつたので、私はそれを擔ぎ出した。それを近くにいくつもあつた箱の上に倒して、私はその上に寢ころんだ。久し振りで横になつたやうな氣がした。冷い風がすうつと來て頬を流れた。お父さん、お母さん、生きてゐました。生きました、ありがたうございました、と云つてみた。一面に雲つてゐた空はいつの間にか雲が切れて來て北方に向つて走り、月が出さうでありながら、どうしても顔を出さなかつた。さうかと思ふと暗くなつて來て雨がぱらぱらと落ちて來たりした。色々の思ひが去來し、なかなか眠れないで寢返りを打つて居ると、寢臺の下でことことと音がしだした。鼠でも居るのかと思ひ、覗いて見たがなんにも見えない。すると、笛を吹くやうな聲がしきりにする。私は手を伸して箱の中にさしこんだ。柔い綿のやうなものが手に觸り、ぴよぴよとよく鶏の雛だ。たくさん入つてゐる。ふわふわ柔く手に觸つてゐたが、ぢつと手を入れてゐると、名狀し難い暖もりが私の手を傳つて來た。私は妙に胸が痛くなつて來て、急にたらたらと涙が流れた。暫く其處に居たけれど、寒くなつて來たので、牛小屋に入らうと思つて覗くと、もう先客の兵隊が二人陣取つてゐてよく寢てゐる。私は、小屋の壁に高粱殼を立てかけて屋根を作り、高粱殼を敷いて入りこんだ。遠くで銃聲がして居るのを聞いて居るうちに、まもなく眠つた。

【27】

死亡廣告

次女美江子儀豫而病氣中の處療養不相叶遂に十一月十四日正午永眠致し翌十五日ブ・ブルデンテ市共同墓地に埋葬仕り候間右報告仕候

追而葬送の際は御多忙中に拘らず態々御會葬下され且又過分なる御香料並に造花等を辱ふし厚く御禮申上候實は一々參上御禮申上るが本意なれ共甚だ乍略儀紙上を以て御禮申上候

昭和十三年十一月十六日

父 川口土
母 朝美
姉 美江子三
神父 Fernando Soler
親戚代 森下亀太郎
植田太郎
川口朝美
小田原七右衛門
大西忠次郎
佛願田耕才太郎
片岡邊虎吉郎
海野隈作省治作
松井上原惠義資七
柿原惠喜美吉郎
飯田喜井道有次郎
平野安三年郎
武

友人代 田中義男

DR. SEITOKU ZAKIMI
Bacharel em Economia
Bacharelando de Direito
Tradutor Juramentado
法律一般
公證飜譯
辯護士
公證飜譯人
座喜味盛德
聖市カルモ街一八番三階
電話 二四三五八
自宅 五二〇二六三
郵函 三七三〇
△呼寄歸化
△遺産相續
△專賣特許
△營業登錄
△簿記整理

貸家
ラルゴ・ダ・リベルダデ附近ガルボン・ブエーノ街三五一番大家屋貸し度し、ベンソン用クラブ・又は事務所用として都合よし・鍵は左記へ
Largo Riachuelo, 36

貸間
場所アベニーダ・アンチェリーカ、食付又は部屋のみ安値にて貸し度し
R. Veiga Filho, 244
Phone 5-7226

Bar e Café BRASIL
コーヒ、ミンガウ、チョコレート
洋酒一切—夜通し開けて居ります
ブラサ・ダ・セ二〇（玉屋前）

日伯歯科醫院
Av. Rangel Pestana, 12-30, and. salas 304, 305, 306, 307
(Esquina do Largo da Sé)
齒科醫學士 村上眞市郎
院長
大阪齒科醫學士 林博之
齒科リッセンシアド 山田忠松
電話 二二四〇五九
自宅 電話 二二三〇三四
一般齒科
レントゲン科
ジアテルミア科
口腔外科

バナナ、
ジュキヤ特産
バナナ・ナニカ其他
果物一切
聖市バロン・デ・ヅブラット街三六七
花城果物商會
（野菜市場裏門前）